



2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月12日

上場取引所 東

上場会社名 フロイント産業株式会社

コード番号 6312 URL <https://www.friend.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 関和 宏昭 (TEL) 03-6890-0750

定時株主総会開催予定日 2024年5月30日 配当支払開始予定日 2024年5月31日

有価証券報告書提出予定日 2024年5月31日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期の連結業績(2023年3月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	22,903	16.5	1,270	181.3	1,285	129.9	764	—
2023年2月期	19,658	11.5	451	△54.0	559	△45.9	△538	—

(注) 包括利益 2024年2月期 1,211百万円(933.4%) 2023年2月期 117百万円(△85.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年2月期	45.46	—	5.3	5.3	5.5
2023年2月期	△32.15	—	△3.8	2.5	2.3

(参考) 持分法投資損益 2024年2月期 △24百万円 2023年2月期 △15百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	25,789	15,023	58.3	889.03
2023年2月期	22,758	14,117	62.0	843.09

(参考) 自己資本 2024年2月期 15,023百万円 2023年2月期 14,117百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年2月期	2,368	△739	△874	4,736
2023年2月期	△196	△666	451	3,917

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00	334	—	2.4
2024年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00	337	44.0	2.3
2025年2月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		54.6	

(注) 2025年2月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当20円00銭 記念配当5円00銭

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	23,500	2.6	1,100	△13.4	1,100	△14.4	770	0.7	45.76

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 有
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

	2024年2月期	18,400,000株	2023年2月期	18,400,000株
① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期	1,501,308株	2023年2月期	1,655,480株
② 期末自己株式数	2024年2月期	16,828,646株	2023年2月期	16,744,520株
③ 期中平均株式数				

(参考) 個別業績の概要

2024年2月期の個別業績（2023年3月1日～2024年2月29日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	13,650	15.7	1,004	22.9	1,114	12.3	614	—
2023年2月期	11,795	△6.8	817	△31.8	992	△24.6	△315	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期	36.53	—
2023年2月期	△18.85	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	19,934	12,961	65.0	766.99
2023年2月期	17,162	12,619	73.5	753.66

(参考) 自己資本 2024年2月期 12,961百万円 2023年2月期 12,619百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(収益認識関係)	18
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. その他	20
受注及び販売の状況	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策緩和による経済正常化に向けた動きや、雇用や所得環境の改善、更には個人消費やインバウンド需要の回復の動きが見られる等、景気回復への期待が高まりました。しかしながら、ウクライナ及び中東情勢の長期化といった地政学的な緊張、中国では不動産市況低迷等に伴う成長の鈍化、円安による物価上昇の継続により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーであります医薬品業界においては、社会問題となっている医薬品供給不足を補うべく、大手メーカーを中心に生産増強や老朽化対策に伴う旺盛な設備投資需要が好調に推移しております。また、世界市場においては先進国での高齢化進展と新興国での人口増加・医療水準の向上を背景に、今後も成長することが予想されております。

当社グループにおいては、当連結会計年度では国内の大手メーカーを中心とした設備投資ニーズの高まりが続く中、医薬品供給不足という社会問題の解決に貢献すべく、受注分の着実な出荷の実現に向け、鋭意注力してまいりました。一方、海外では昨年6月に中国での拠点活動を開始、グローバル5極体制が本格的にスタートしました。今後より一層グループ間の連携強化、シナジー創出によりグローバル市場における「FREUND」ブランドのプレゼンス向上を目指してまいります。

当連結会計年度の業績は、売上高は229億3百万円(前年同期比16.5%増)、営業利益は12億70百万円(同181.3%増)、経常利益は12億85百万円(同129.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益7億64百万円(前連結会計年度は5億38百万円の損失)となりました。

売上高につきましては、機械部門では国内外とも着実な出荷を実現したことに加え、化成品部門では医薬品添加剤、食品品質保持剤が好調に推移したことも加わり、過去最高の実績を更新しました。受注残高についても、期中には同様に過去最高の残高を記録することができました。

利益面では、部材の高騰や人件費等のコストの増加はありましたが増収要因により吸収し、増益となりました。なお、前連結会計年度ではイタリア子会社にかかわるのれんおよび無形資産等の減損損失を計上しましたが、当連結会計年度ではこうした要因は減少し、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比大幅な増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・機械部門

国内では、上述の旺盛な設備投資需要を背景とした受注分に対し、協力会社とともに早期出荷に努め、海外子会社でも中南米向案件の出荷に鋭意注力した結果、国内外とも着実な出荷を実現することができました。中でも、米国子会社では、前連結会計年度は労働需給の逼迫やサプライチェーンの混乱による部材調達長期化が発生、出荷が大幅に遅延した結果、苦戦を強いられましたが、当連結会計年度では着実な出荷と採算改善を図り、業績は回復しました。

この結果、売上高は161億57百万円(同20.1%増)、セグメント利益は9億24百万円(前年同期は59百万円のセグメント利益)となりました。

・化成品部門

医薬品の経口剤に使用される医薬品添加剤は、国内大口ユーザーからの生産増強に向けた受注が増加したこともあり、過去最高の売上となった前連結会計年度をさらに上回る実績となりました。

食品品質保持剤は、インバウンドを含めた人流の回復もみられ、お菓子の需要は着実に持ち直してきている中、医薬品添加剤同様に過去最高の前連結会計年度の売上高を更新しました。

この結果、売上高は67億45百万円(同8.6%増)、セグメント利益は10億44百万円(同7.0%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ30億30百万円増加し、257億89百万円となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が12億5百万円、現金及び預金が8億19百万円、電子記録債権が3億17百万円、ソフトウェア仮勘定が1億97百万円、商品及び製品が1億61百万円増加したことによるものであります。

また、当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ21億24百万円増加し、107億65百万円となりました。この主な要因は、契約負債が10億19百万円、支払手形及び買掛金が6億70百万円、電子記録債務が4億80百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億6百万円増加し、150億23百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度末に比べ8億19百万円増加（前年同期は2億28百万円の減少）し、47億36百万円となりました。

当連結会計年度各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は23億68百万円（前年同期は1億96百万円の減少）となりました。これは、税金等調整前当期純利益の計上11億1百万円、仕入債務の増加10億85百万円等の増加要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は7億39百万円（前年同期は6億66百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3億48百万円、無形固定資産の取得による支出3億91百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は8億74百万円（前年同期は4億51百万円の増加）となりました。これは主に、短期借入金の純増減額4億50百万円の減少、配当金の支払3億33百万円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の経済環境の見通しとしましては、わが国経済は堅調な設備投資計画、雇用や所得環境の改善など、景気回復への期待が高まる一方で、世界経済においては、地政学リスクの高まり、燃料や原材料価格の高止まり、欧米や中国を中心とした景気の後退に加え、2024年に相次ぐ主要国・地域での選挙結果次第では、先行きの不確実性が高まるなど、今後も不透明な状況が続くものと予想されます。

かかる経営環境のもと、当社グループでは次期（2025年2月期・61期）に創立60周年をむかえ、そして2025年2月期を初年度とする第9次中期経営計画（第61～63期）※がスタートします。当社の企業理念である『創造力で未来を拓く（登録商標）』のもと、同中期経営計画に沿った施策を推進し、持続的成長と経営基盤強化に取り組み、企業価値向上に努めてまいります。

こうした中、次期業績予想につきましては、以下のとおり予想しております。

2025年2月期業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
23,500百万円	1,100百万円	1,100百万円	770百万円

海外子会社の業績の通期平均為替レートは、1米ドル=140円、1ユーロ=150円を想定しております。

※ 第9次中期経営計画について

詳細につきましては、当社ホームページのIRニュースよりご覧いただけます（以下URL）。

<https://www.freund.co.jp/news/2024/ir/>

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主価値の極大化を経営の最重要課題と位置付けており、その成果については、事業環境の変化に対し機動的かつ適切に対処できるよう企業体質の強化を図りつつ、株主の皆様への利益配分を図りたいと考えております。

利益の配当につきましては、業績に応じた成果配分を行うことを基本として年間の連結配当性向30%を目標とし、経営基盤の強化や将来の事業拡大を見据えた内部留保の充実等を総合的に勘案しつつ、継続して安定配当を行う方針であります。

当連結会計年度の配当につきましては、継続して安定配当を行う方針から、前期と同額の1株当たり20円の普通配当を予定しております。

また、次期（2025年2月期）の配当につきましては、1株当たり20円の普通配当に当社創立60周年記念配当5円を加えた25円の配当とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,917,128	4,736,849
受取手形、売掛金及び契約資産	4,915,548	6,121,064
電子記録債権	619,666	937,132
商品及び製品	760,326	921,946
仕掛品	2,717,692	2,661,592
原材料及び貯蔵品	2,108,285	2,232,055
前渡金	414,129	431,632
前払費用	199,546	221,569
その他	232,922	323,101
貸倒引当金	△15,226	△49,689
流動資産合計	15,870,019	18,537,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,279,200	4,597,415
減価償却累計額	△2,273,390	△2,517,024
建物及び構築物（純額）	2,005,809	2,080,391
機械装置及び運搬具	2,673,424	2,758,083
減価償却累計額	△1,978,021	△2,177,315
機械装置及び運搬具（純額）	695,402	580,768
土地	1,145,522	1,148,176
建設仮勘定	204,971	285,647
その他	1,828,426	1,965,379
減価償却累計額	△1,438,679	△1,604,534
その他（純額）	389,746	360,844
有形固定資産合計	4,441,453	4,455,829
無形固定資産		
ソフトウェア	32,499	22,458
ソフトウェア仮勘定	560,486	757,542
顧客関連資産	324,848	332,488
その他	49,621	38,231
無形固定資産合計	967,456	1,150,721
投資その他の資産		
投資有価証券	657,433	681,608
事業保険積立金	269,227	269,227
繰延税金資産	366,398	503,485
その他	192,286	196,534
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	1,479,946	1,645,455
固定資産合計	6,888,855	7,252,006
資産合計	22,758,875	25,789,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,896,836	2,567,304
電子記録債務	833,521	1,313,951
短期借入金	896,092	515,031
未払法人税等	130,135	330,261
未払費用	435,497	488,834
契約負債	2,913,026	3,932,098
賞与引当金	220,553	276,915
役員賞与引当金	17,185	33,973
その他	472,396	462,335
流動負債合計	7,815,246	9,920,707
固定負債		
リース債務	408,206	380,961
退職給付に係る負債	267,351	294,323
資産除去債務	67,263	67,396
役員退職慰労引当金	12,096	18,933
その他	71,522	83,514
固定負債合計	826,439	845,129
負債合計	8,641,685	10,765,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,289,513	1,289,513
利益剰余金	11,899,999	12,287,564
自己株式	△773,363	△701,365
株主資本合計	13,451,750	13,911,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,992	65,162
為替換算調整勘定	612,727	1,022,683
退職給付に係る調整累計額	19,719	24,264
その他の包括利益累計額合計	665,439	1,112,110
純資産合計	14,117,189	15,023,424
負債純資産合計	22,758,875	25,789,260

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
売上高	19,658,519	22,903,644
売上原価	13,665,247	15,859,736
売上総利益	5,993,272	7,043,908
販売費及び一般管理費	5,541,697	5,773,777
営業利益	451,574	1,270,131
営業外収益		
受取利息	299	3,043
受取配当金	7,714	7,984
受取技術料	19,098	14,771
受取賃貸料	1,325	1,166
為替差益	109,030	39,420
その他	32,332	40,874
営業外収益合計	169,800	107,260
営業外費用		
支払利息	34,511	65,256
持分法による投資損失	15,429	24,691
その他	12,415	2,172
営業外費用合計	62,356	92,119
経常利益	559,018	1,285,272
特別利益		
固定資産売却益	31,063	8,676
特別利益合計	31,063	8,676
特別損失		
固定資産除却損	33,051	186,609
固定資産売却損	1,124	—
投資有価証券評価損	28,456	6,240
減損損失	933,929	—
特別損失合計	996,562	192,849
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△406,480	1,101,099
法人税、住民税及び事業税	284,763	447,571
法人税等調整額	△152,826	△111,442
法人税等合計	131,936	336,129
当期純利益又は当期純損失(△)	△538,417	764,970
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△538,417	764,970

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△538,417	764,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,695	32,169
為替換算調整勘定	633,343	402,983
退職給付に係る調整額	27,091	4,544
持分法適用会社に対する持分相当額	1,926	6,973
その他の包括利益合計	655,664	446,670
包括利益	117,247	1,211,641
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	117,247	1,211,641

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,035,600	1,289,513	12,808,681	△773,363	14,360,432
会計方針の変更による 累積的影響額			△35,373		△35,373
会計方針の変更を反映した 当期首残高	1,035,600	1,289,513	12,773,307	△773,363	14,325,058
当期変動額					
剰余金の配当			△334,890		△334,890
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△538,417		△538,417
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△873,307	—	△873,307
当期末残高	1,035,600	1,289,513	11,899,999	△773,363	13,451,750

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	39,688	△37,972	△7,371	△5,655	14,354,776
会計方針の変更による 累積的影響額					△35,373
会計方針の変更を反映した 当期首残高	39,688	△37,972	△7,371	△5,655	14,319,403
当期変動額					
剰余金の配当					△334,890
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)					△538,417
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△6,695	650,699	27,091	671,094	671,094
当期変動額合計	△6,695	650,699	27,091	671,094	△202,213
当期末残高	32,992	612,727	19,719	665,439	14,117,189

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,035,600	1,289,513	11,899,999	△773,363	13,451,750
当期変動額					
剰余金の配当			△334,890		△334,890
親会社株主に帰属する 当期純利益			764,970		764,970
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△42,514	71,998	29,484
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	387,565	71,997	459,563
当期末残高	1,035,600	1,289,513	12,287,564	△701,365	13,911,313

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	32,992	612,727	19,719	665,439	14,117,189
当期変動額					
剰余金の配当					△334,890
親会社株主に帰属する 当期純利益					764,970
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					29,484
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	32,169	409,956	4,544	446,670	446,670
当期変動額合計	32,169	409,956	4,544	446,670	906,234
当期末残高	65,162	1,022,683	24,264	1,112,110	15,023,424

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△406,480	1,101,099
減価償却費	565,043	539,728
減損損失	933,929	—
のれん償却額	77,811	—
株式報酬費用	—	29,483
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,987	55,547
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,733	16,788
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	964	31,231
受取利息及び受取配当金	△8,013	△11,027
支払利息	34,511	65,256
為替差損益 (△は益)	△92,707	△44,863
持分法による投資損益 (△は益)	15,429	24,691
有形固定資産売却損益 (△は益)	△29,938	△8,676
投資有価証券評価損益 (△は益)	28,456	6,240
有形固定資産除却損	33,051	19,860
無形固定資産除却損	—	166,748
売上債権の増減額 (△は増加)	△171,232	△1,380,355
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△54,315	95,370
その他の資産の増減額 (△は増加)	△147,044	22,480
仕入債務の増減額 (△は減少)	△78,886	1,085,979
契約負債の増減額 (△は減少)	△356,219	887,624
その他の負債の増減額 (△は減少)	△56,941	△51,889
その他	△4,128	341
小計	236,569	2,651,659
利息及び配当金の受取額	8,013	11,027
利息の支払額	△34,511	△65,256
法人税等の還付額	2,450	34,238
法人税等の支払額	△412,829	△267,448
その他	4,260	4,106
営業活動によるキャッシュ・フロー	△196,046	2,368,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△269,229	△348,310
有形固定資産の売却による収入	40,877	13,348
有形固定資産の除却による支出	△8,213	△10,512
無形固定資産の取得による支出	△330,339	△391,471
投資有価証券の取得による支出	△97,422	△1,974
差入保証金の差入による支出	△3,604	△2,104
差入保証金の回収による収入	1,269	1,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△666,663	△739,893

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	852,796	△450,438
長期借入金の返済による支出	△6,956	△6,586
リース債務の返済による支出	△60,201	△83,228
配当金の支払額	△333,960	△333,749
財務活動によるキャッシュ・フロー	451,677	△874,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	182,952	65,289
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△228,079	819,721
現金及び現金同等物の期首残高	4,145,207	3,917,128
現金及び現金同等物の期末残高	3,917,128	4,736,849

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

一部の在外連結子会社における棚卸資産の評価方法について、従来、先入先出法による低価法を採用しておりましたが、当連結会計年度の期首より、総平均法による低価法に変更しております。

この評価方法の変更は、システムの変更を契機に評価方法を見直したことに伴うものであります。なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは機械装置、化成品の製造販売を行っており、機械事業、化成品事業を当社グループの報告セグメントとしております。

・各セグメントに属する主な製品・サービス

機械 …………… 粉粒体機械装置、粉粒体機械のプラント工事、計器・部品、合成樹脂の微粉碎受託

化成品 …………… 医薬品添加剤、栄養補助食品、食品品質保持剤、製薬・食品・化学等の開発研究、処方検討等の受託、医薬品の新剤形の開発及びその技術供与

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースの数値であります。

セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	機械部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,448,982	6,209,537	19,658,519	—	19,658,519
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,448,982	6,209,537	19,658,519	—	19,658,519
セグメント利益	59,461	976,289	1,035,751	△584,177	451,574
セグメント資産	13,706,794	4,946,841	18,653,635	4,105,239	22,758,875
その他の項目					
減価償却費	413,697	145,723	559,421	5,622	565,043
持分法適用会社への投資額	—	332,714	332,714	—	332,714
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	323,859	268,681	592,541	53,861	646,402

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△584,177千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額4,105,239千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主なものは親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券、保険積立金等)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額5,622千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額53,861千円は、主に報告セグメントに配分していない全社資産にかかるものであります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	機械部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,157,667	6,745,977	22,903,644	—	22,903,644
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,157,667	6,745,977	22,903,644	—	22,903,644
セグメント利益	924,984	1,044,181	1,969,165	△699,034	1,270,131
セグメント資産	15,157,631	5,567,904	20,725,535	5,063,724	25,789,260
その他の項目					
減価償却費	397,333	135,072	532,405	7,322	539,728
持分法適用会社への投資額	—	314,996	314,996	—	314,996
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	302,225	365,972	668,198	63,655	731,853

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△699,034千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額5,063,724千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主なものは親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券、保険積立金等)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額7,322千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額63,655千円は、主に報告セグメントに配分していない全社資産にかかるものであります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
11,716,020	1,716,232	2,506,738	1,042,741	2,322,929	353,857	19,658,519

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	イタリア	計
2,616,743	1,373,598	451,110	4,441,453

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
13,994,388	2,009,921	2,867,795	1,384,712	1,787,693	859,134	22,903,644

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	イタリア	計
2,638,002	1,382,340	435,486	4,455,829

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

固定資産に係る減損損失を「機械」セグメントにおいて933,094千円、「化成品」セグメントにおいて624千円、各報告セグメントに配分していない全社資産において210千円計上しております。

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

「機械」セグメントにおいて、当社の連結子会社であるCos. Mec S. r. l. について、のれんの償却額77,811千円を計上しております。なお、当該のれんの未償却残高はありません。

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	機械部門	化成品部門	合計
日本	5,845,815	5,870,204	11,716,020
米国	1,716,112	120	1,716,232
中南米	2,506,738	—	2,506,738
欧州	833,865	208,875	1,042,741
アジア	2,193,002	129,926	2,322,929
その他	353,447	410	353,857
顧客との契約から生じる収益	13,448,982	6,209,537	19,658,519
外部顧客への売上高	13,448,982	6,209,537	19,658,519

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	機械部門	化成品部門	合計
日本	7,533,997	6,460,390	13,994,388
米国	2,009,921	—	2,009,921
中南米	2,867,795	—	2,867,795
欧州	1,261,954	122,757	1,384,712
アジア	1,630,649	157,044	1,787,693
その他	853,349	5,785	859,134
顧客との契約から生じる収益	16,157,667	6,745,977	22,903,644
外部顧客への売上高	16,157,667	6,745,977	22,903,644

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)		当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	
1株当たり純資産額	843円09銭	1株当たり純資産額	889円03銭
1株当たり当期純損失(△)	△32円15銭	1株当たり当期純利益	45円46銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△538,417	764,970
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△538,417	764,970
普通株式の期中平均株式数(千株)	16,744	16,828

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)		当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	14,630,593	93.7	18,600,239	127.1

(注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)		当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	12,826,511	121.3	15,842,927	123.5

(注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)		当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	13,448,982	68.4	16,157,667	70.5
化成品部門	6,209,537	31.6	6,745,977	29.5
合計	19,658,519	100.0	22,903,644	100.0

(注) 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。